レディースNOW

茨城県女性連HP

商工女性は今
茨城県商工会女性部連合会
水戸市桜川２丁目２番35号
電話（029）224-2635
FAX（029）226-0955
発行者　宮　本　正　枝
女性部員数　2,796人

関東ブロック商工会女性部交流研修会

関東ブロック一都十県の商工会女性部が茨城県に集う！

主張発表する古谷さん

あいさつする宮本会長

本年７月20日～21日にかけて、関東ブロック商工会女性部交流研修会が、水戸市内の「ザ・ヒロサワ・シティ会館」等で開催され、女性部員約1,200名が一堂に会した。

初日の研修会ではオープニングアトラクションとして大洗高等学校『BLUE-HAWKS（ブルーホークス）』の合唱による美しいハーモニーで出迎え、会場を大いに盛り上げた。

開会式では、歓迎のあいさつを宮本会長が行い、来賓である大井川和彦県知事、小川一成県連会長、工藤浩一関東経済産業局産業部長、竹中仁美全女性連会長、越智俊之参議院議員よりあいさつをいただいた。

会場の様子

主張発表大会では一都十県の女性部代表11名が主張発表を行い、本県代表として坂東市商工会女性部の古谷直美さんが「まちを楽しみ、ひとを楽しむ～持続可能な女性部へ～」と題し、女性部活動の取り組みについて、坂東市らしさを創出するため「次世代地域リーダー研修会」を開催し「ユニークなまちづくり」をテーマに、「女性の視点からの防災減災の推進」等について発表し、見事、最優秀賞に輝いた。

その他、優秀賞に静岡県岡部町商工会女性部の増田美千代さん、優良賞に東京都西東京商工会女性部の鱒渕静枝さんがそれぞれ選ばれた。

最優秀賞を獲得した古谷さん（左）

なお、最優秀賞を受賞した古谷直美さんは本年10月18日（水）に静岡県静岡市で開催される「第24回商工会女性部全国大会」に関東ブロックの代表として出場する。

主張発表後、大洗高等学校『BLUE-HAWKS』によるマーチングバンドが行われ、力強くも繊細な音楽、そして躍動する若いエネルギーをダイレクトに感じ、これ以上ない大きな感動に会場が包まれた。その後、次回開催県である栃木県からPRが行われ、表彰式のあと閉会となった。

また、当日夜には会場を「レイクビュー水戸」に移し、関東各都県女性部の情報交換会を開催し、大変な賑わいのなか、有意義な場となった。

さらに翌日のエクスカーションでは、長野県・千葉県・静岡県の各女性部員と茨城県の女性部員が一緒に同コースに参加し、県北、笠間、大洗を巡るコースに分かれ観光を兼ねた視察研修を実施した。県内担当ブロックの女性部では研修先の各地でお出迎え及びおもてなし接待により、交流を深めた。

物産展の様子

お出迎えの様子

茨城県商工会女性部連合会 創立45周年記念式典

期　日	令和５年 10 月 24 日（火）
場　所	水戸市「水戸プラザホテル」

時　間	内　　容
13：00～13：30	受　　付　　（開場）13：00～
13：30～14：30	**記念式典**
14：30～14：45	休　　憩
14：45～15：45	**記念講演** 講　師　　茨城県知事　大井川　和彦氏（予定）
15：45～16：30	名刺交換会

※上記スケジュールは一部変更となる場合がございます。

県女性連総会

部員増強運動を表彰

～部員研修会も併せて開催～

県商工会女性部連合会は５月10日、令和５年度通常総会を水戸市で開催し、事業計画・収支予算案など原案通り可決、承認された。

宮本会長は「令和４年度商工会女性部部員増強運動（加入強化期間令和４年９月１日から令和４年12月31日）で、都道府県商工会女性部連合会の部において茨城県が１位を獲得した。また、商工会女性部の部では常陸太田市商工会女性部が１位に輝いた。この結果を受け、今後も女性部は魅力ある、持続可能な女性部を目指していきたい。」とあいさつ。

来賓では、大井川和彦県知事、小川一成県連会長がそれぞれあいさつ。女性部の益々の活躍に期待とエールを送った。

総会後の部員増強運動表彰式では、12商工会女性部が表彰された。

続いて行われた部員研修会では、部員増強運動の成功事例として①つくば市②下妻市③常陸太田市の３商工会女性部より発表があった。女性部に入部していただくための工夫や取り組みを紹介し、参加者162名は熱心に聞き入った。

部員研修会後、茨城県で令和５年７月20・21日に開催される関東ブロック商工会女性部交流研修会の動画を流すとともに、菅谷・成島・仁平副会長より開催ＰＲを行なった。

議長を務める神栖市商工会の大塚女性部長

宮本会長あいさつ

部員研修会の様子

部員増強運動表彰

商工会員1000人以上の部

最優秀賞
常陸太田市商工会女性部

優秀賞
下妻市商工会女性部
つくば市商工会女性部

優良賞
神栖市商工会女性部

商工会員1000人未満の部

最優秀賞
境町商工会女性部

優秀賞
河内町商工会女性部
土浦市新治商工会女性部

優良賞
高萩市商工会女性部
つくばみらい市商工会女性部
石岡市八郷商工会女性部
守谷市商工会女性部
かすみがうら市商工会女性部

部員増強で表彰を受けた女性部の皆さん

張り切り美人

笠間市旭町に平成16年に美容室をｏｐｅｎし、お客様のニーズに合わせた技術の提供をモットーにサロン展開をしている。

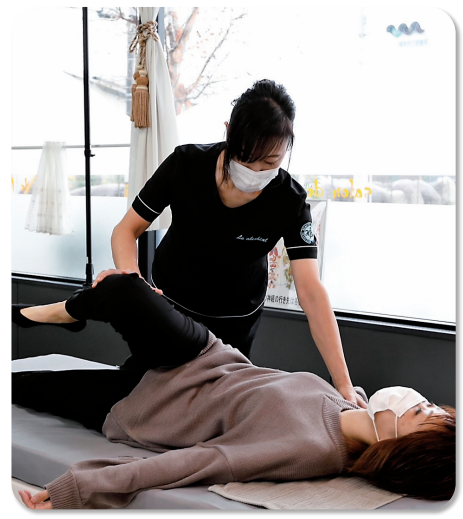
平成26年にカイロプラクター・美容カイロエステティシャンの資格を習得し、美容室では骨格に合わせたカットの提案をしている。

また、カイロプラクティックでは、女性の不調『フェムテック』ケアの体操教室や、骨格調整の施術で５年後、10年後も自信がもてる自分にをコンセプトに活動している。

『誰もが年齢を重ねて行きます。その中で、肩こり・腰痛や頭痛、膝の痛み・・・と気付いたら痛い所が増えてる。この痛みがなかったら・・・と相談が多いのですが、カイロプラクティックの目的は予防です。今ある痛みを改善して、痛くならないように全身調整して、自分で予防出来るようにセルフケアもできます。』

今回、フランスに留学し、フランスのエステティシャン国家資格でもある『リンパドレナージュ』の技術を習得。

身体の中に溜まった老廃物を排泄すると、免疫機能がアップしたり、肌の状態が改善したりします。



その他、小顔調整や美脚・むくみ・筋膜リリース等のメニューも好評をいただいています。

『毎年、中学生の職場体験や簡単アレンジヘア教室、健康教室、スキンケア教室等を開催して、地域に密着したサロン作りをスタッフと共に心がけています。』

（赤津　幸子　記）

令和５年３月、常陸大宮市野上地区にオープンしたお菓子工房「米粉スイーツＫｕｒ（くぅ）」の、笑顔が素敵な店主の西川久美子さん。以前は東京都内でエステティシャンとして働いていましたが、「和菓子職人である父親のお菓子の味を残したい」という思いから、開業を決意したそうです。

その後、友人から「小麦アレルギーの娘の為に、この米粉でお菓子を作ってくれないか」と質の高い米粉をいただいたのがきっかけで、米粉のお菓子作りの研究を始めました。

「お菓子で皆さんに幸せをお届けしたい」という父の言葉を胸に仕事に励んでいる西川さん。食べると優しい味に癒され、とても幸せな時間を過ごすことが出来ます。ぜひ、皆さんも召し上がってみてください。

（橋本　敏子　記）

あんな店こんな店

道の駅常総

〒300-2508　常総市むすびまち１番地
（〒300-2507　常総市三坂新田町 2004）

令和５年４月28日（金）、茨城県内16番目の道の駅として「道の駅常総」がオープンしました。

オープンしてから、県内外からとても多くの方が訪れ、ゴールデンウィーク中の来場者は、約７万人と県内４位の集客で、大盛況でした。

「道の駅常総」に常総市商工会女性部員の事業所からも商品を出店しています。

㈲鳥末食品は、主に鶏肉や地元食材を使用し、手作りで製造した鶏惣菜を販売しています。

また、㈱ロコレディからはコロッケをキッチンカーにて販売しており、行列ができるほどの人気となっています。

野村醸造㈱からは、自社の食品ブランド「つむぎ野」のジャムやビネガーを販売しています。

そのほか、商工会員事業所の商品もたくさんございます。

近くにおいでの際は、ぜひ「道の駅常総」にお立ち寄りください。

（染谷　悦子　記）

さくら坂 VIVACE

〒302-0101　茨城県守谷市板戸井 1751-1
tel：0297-48-2513　fax：0297-45-5445
e-mail:info@koheiji.com

守谷の木々に囲まれた静かな場所にあるイタリア料理のお店「さくら坂ＶＩＶＡＣＥ（ビバーチェ）をご紹介します。

オーナーは後藤健一郎さん。イタリア中部のトスカーナへ渡り、本場のイタリア料理など５年間修行し、帰国後このお店を開業いたしました。

後藤さんのお父様、お母様もこのお店で働いており、お父様はかつて寿司屋を営んでいた経験を活かしこのお店の裏方として、またお母様が作る自家製ケーキはこのお店の看板メニューとして大変好評をいただいています。

お母様いわく「イタリアへは行ったことは無いけれど、息子から見せられたイタリアの写真を見て、このお店の雰囲気を作り上げました。」

皆様に愛される理由は、「夕暮れ時のイタリアを感じさせる、ゆったりとした時の流れを楽しんでいただける事」であると感じました。

（齋藤　光子　記）

トレンディ
～女性部が目指すもの～

クラブ活動で元気に！
神栖市商工会女性部

令和４年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、ほとんどの事業が中止となる中、私たち神栖市商工会女性部は、クラブ活動を行いました。秋にグランドゴルフ大会、年末は開始時間を３名ずつに分けて三密を防ぎながら、新年を迎えるために自分で生けるフラワーアレンジメント教室、年度末には輪投げ大会を実施しました。

令和５年度は連休初日に移動総会を開催いたしました。晴れ晴れした空気の中、栃木県足利フラワーパークへ見学に行きました。むらさきや白の藤の花が綻び、ペチュニアがとても綺麗でした。

５月８日から５類感染症になりましたが、部員の皆さんには健康管理に十分気を付けて女性部の活動も充実していただけますよう、よろしくお願い致します。

（大塚　良江　記）

部員同士の出会いと絆を大切にして
大洗町商工会女性部

大洗町商工会女性部は、令和５年５月16日（火）に移動総会（神奈川県横浜方面）を開催しました。

これまでコロナ禍の影響により私たちの活動も中止や延期を余儀なくされたこともありましたが、移動総会に参加した部員からは「久しぶりに皆さんでお出かけできたよー！」「皆で行くと楽しいね」と道中和気あいあいとした雰囲気の中で、横浜中華街での豪華中華ランチや楽しいショッピング、赤レンガ倉庫見学など、晴天にも恵まれとても充実した１日でした。

帰りは「また皆で行きたいね！」「こんな景色も見たいよね！」と意見もありました。

今年は様々な事業を実施して部員相互の交流を深め、楽しく参加できるような事業を積極的に行い、地域の活性化へ向けて取り組みを行っていきます。

（関根　記代江　記）

部員ネットワーク活かし地域貢献
北茨城市商工会女性部

北茨城市には350年前に住民が協力し合い完成させた農業用水路「十石堀」が有ります。令和元年に本県で初となる世界かんがい施設遺産として登録されましたが、部員を含め市民の認知度はイマイチ。そこで、認知度を上げる取り組みとして、まずは商売をしている私たちが十石堀について学び、それぞれが持つネットワークを活かし情報を発信して行こうと考え、研修会や現地視察のほか清掃活動を実施することにしました。また、遊歩道での散策を気軽に楽しめる様に作成したウォーキングマップ付きパンフレットは、普段会う機会の少ない部員同士の交流のきっかけになる事を期待して、役員が部員の店舗カウンターに置いても手配りでお願いしました。

コロナ禍によって周囲と疎遠になりがちですが、これからも人との繋がりを大切にし、地域に貢献できるような活動をしていきたいと思います。

（藤田　孝子　記）

「魅力ある女性部活動を目指して！」
古河市商工会女性部

古河市商工会女性部は、部員120名で活動しております。

４年前、新型コロナによる緊急事態宣言によって、私達の行動に制限がかけられ、苦しい思いをしている生産者の方々がいる事を知りました。そこで、私達女性部は「コロナに負けるな！生産者応援プロジェクト」と題して、古河市を含む県内の女性部の生産者の方々に声をかけさせて頂き、鮭やレンコン、しらうお、しいたけや卵、クッキーやハーブティー、カゴバック等を商工会の大会議室に並べて部員へ販売しました。生産者の方から喜ばれたのはもちろん、部員からも安くて新鮮と大好評で、今年で４年目の開催となります。

また、古河市では「関東ド・マンナカ祭り」や「さんさんまつり」が３、４年ぶりに開催され、女性部もフランクフルトを販売しました。天候にも恵まれ、両方のお祭で合計２，１００本のフランクフルトを完売しました。

今後も、研修会など様々な事にチャレンジし、魅力ある女性部として笑顔で元気に活動していきたいと思います。

（影山美佐子　記）

女性部ホームページ作成
つくば市商工会女性部

つくば市商工会女性部では、昨秋からホームページ開設の制作会議を重ね、今年６月にホームページを公開しました。以前からホームページ作成の声がありましたところに、県からの推進もあり実現することができました。作成には正副部長と事務局の他、専門知識を持つ最年少の部員も参加しました。さらに、今年度通常総会時に、パソコンやスマートフォンの操作及びホームページ閲覧方法のセミナーを催しました。このセミナーにより、ホームページ等になじみの薄かった部員にも興味を持ってもらうことができました。

また、ホームページを随時更新することで新しい情報をより迅速に部員にお知らせすることが可能になりました。今後はホームページを充実させることにより、若い層の部員増強に繋がることも期待しております。ホームページ公開と同時に公式ラインとフェイスブックも開設いたしました。是非一度、つくば市商工会女性部のホームページをご高覧下さいませ。

（髙野　培美　記）

『稲敷・牛久・阿見おもてなしプラン』計画中
県南地区商工会女性部

県南地区商工会女性部では、２月17日、河内町の咲や姫にて『おもてなし交流プラン』について３グループに分かれてワークショップ形式で話し合いを進めた。白地図を広げ、エリアの見どころなどのポイントを押さえ、そのポイントで自分が体験した事を参考に、見どころ・食べどころ・隠れた名店などをポストイットに書き出し、白地図に貼って作業を進めた。

県南地区は、見どころが沢山有るが、特に一年を通してのおすすめスポットとして『牛久大仏』や『大杉神社』『予科練』などが挙げられた。このスポットを中心として、「お昼ご飯を何処で食べよう。」「お土産物はここで買うのがおススメですね。」などと話は広がった。

（荒井ひろこ　記）